

申込みの対象となる活動

地域コミュニティの 活性化につながる活動

※政治目的、宗教目的及びその他不適当と判断する活動については対象としません。

具体例

- 地域が主体となって取り組む課題(地域防災、防犯、地域の魅力づくりなど)へのアドバイス
- 町内会・自治会への加入促進支援
- 学区広報紙の作成支援
- 団体運営のアドバイス など



申込みのできる団体

学区連絡協議会等

町内会・自治会

規約、会則等を定め、自主的で継続的な地域活動を行う団体であるとともに、市内在住者、在勤者又は在学者10名程度以上で構成されている団体

※名古屋市暴力団排除条例(平成24年名古屋市条例第19号)第2条に規定する暴力団及び暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者が含まれる団体については対象としません。

お問い合わせは、各区役所の地域力推進室へ

千種区 ☎753-1822 FAX 753-1924	中村区 ☎453-5322 FAX 453-5323	熱田区 ☎683-9421 FAX 683-9494	守山区 ☎796-4523 FAX 796-4508
東 区 ☎934-1121 FAX 935-5866	中 区 ☎265-2221 FAX 261-0535	中川区 ☎363-4319 FAX 362-6562	緑 区 ☎625-3872 FAX 623-8191
北 区 ☎917-6432 FAX 914-5752	昭和区 ☎735-3823 FAX 735-3829	港 区 ☎654-9621 FAX 651-6179	名東区 ☎778-3021 FAX 778-3027
西 区 ☎523-4523 FAX 522-5069	瑞穂区 ☎852-9302 FAX 852-9306	南 区 ☎823-9322 FAX 811-6360	天白区 ☎807-3822 FAX 801-0826

発行:名古屋市市民経済局地域振興課(☎972-3120 FAX052-972-4458)

この印刷物は古紙・パルプを含む再生紙を使用しています。平成30年3月

地域団体等の運営・活動のお手伝い

コミュニティサポーター 支援事例集





はじめに



名古屋市では、地域団体等の皆様からのご相談に応じ、地域コミュニティやまちづくりの支援に関する知識・経験等を有するコミュニティサポーターが、地域団体等の運営や活動への支援等を行い、地域コミュニティのさらなる活性化を図っております。そこで、地域の皆様にこの支援制度についてご理解いただくため、主な支援事例を取りまとめた事例集を作成いたしました。

この支援事例集では、地域団体等の運営・活動におけるお困りごとに対して、コミュニティサポーターが行った支援等を具体的に紹介しております。また、支援した地域団体等からの感想も紹介しております。この支援事例集を見ていただき、同じようなお困りごとやご相談がありましたら、是非コミュニティサポーターをご活用いただければ幸いです。

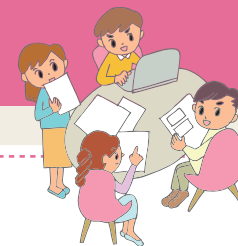
最後に、支援事例集の作成にあたり、多大なるご協力をいただきました各地域団体等の皆様方には、この場をお借りして心からお礼申し上げます。

※主な支援事例は平成30年1月末までのものになります。

も < じ

広報	2	コミュニティセンター	9
学区広報紙のさらなる魅力向上	2	コミュニティセンターを地域の人の憩いの場に、サロン活動への参加者アップ	9
学区Webサイト管理の負担軽減	2	コミュニティセンターの管理運営・事業内容・修理計画について他学区との情報交流会	9
学区広報紙のさらなる魅力向上	3	コミュニティセンターの魅力向上	10
地域支えあい事業の広報の魅力向上	3	コミュニティセンターの利用率向上	10
学区広報紙作成支援	4		
防災	5	福祉	11
子どもをより多く巻き込む防災訓練の企画づくり	5	地域課題の解決に向けたプロジェクトの支援	11
持続的な防災訓練への支援	5	外国人や高齢者等の様々な住民のよりよい共生の環境づくり	11
防災訓練での新たな企画内容の検討	6	学校・地域・社会福祉協議会が連携した、防災の視点から考える福祉教育支援	12
町内会加入	6	青少年育成	12
町内の住民向けチラシによる町内会加入促進及び規約改正へのアドバイス	6	トワイライトスクールの企画改善による女性会と児童の親睦の推進	12
団体運営	7	住民交流・まちづくり	13
グループワーク企画立案：「私たち再発見 - 参加者の声からみえてくるもの -」	7	あつた宮宿会事務局機能の強化	13
学区運営を助けるサポーターの確保	7	イベントの企画運営のブラッシュアップ	13
学区の各種団体の交流会開催	8		
子育て	8	コミュニティサポーターの派遣について	14
学区子育て支援へのサポート体制の構築	8		

広報 ～主な支援事例と支援先からの声～



支援事例

学区広報紙のさらなる魅力向上

申請団体 高見学区連絡協議会

【支援期間】平成28年10月19日～平成29年7月25日(約9ヵ月) 【訪問回数】25回

- 広報紙を見る側の視点が大切であると考え、学区の人口統計から高見学区に最も多い2つの世代層をターゲットに設定しペルソナ分析(象徴的なユーザー像の分析)をするグループワークを提案し、実践しました。
- ペルソナ分析の結果、ターゲット層が楽しんで読んでくれそうな広報紙とは何かを考え、コンセプトを設定しました。
- 「設定したコンセプトに沿った記事内容は何か」を話し合うグループワークを提案し、実施しました。
- 広報紙について、掲載記事の見せ方や切り口について、アドバイスをしました。
- 広報紙予算を見直し、学区の希望にあった広報紙発行ができるよう印刷業者選定や印刷工程の提案を行いました。



疑問点、問題点等が発生すれば次回に解決を導いてくれ、資料等も数多く提供いただき大変参考になりました。

みんなで学んでいるという雰囲気だった。8ヵ月くらいかかったが、あっという間の感じてした。結果が出てホッとしています。

支援事例

学区 Web サイト管理の負担軽減

申請団体 高見学区連絡協議会

【支援期間】平成28年10月24日～平成30年1月31日(約15ヵ月)《継続中》 【訪問回数】17回

- 平成22年より一人の担当者が担ってきたWebサイト運営を複数人担当に移行するため、無料でWebサイトを作ることができるWebサービスやSNS等のサービスの選択について提案しました。
- 取材チームの立ち上げによる取材や更新作業の負担軽減等の管理方法について提案しました。
- Webサービス等の知識があまりない人のために、クラウドサービスの概要説明、Webサービスの活用方法について紹介しました。



月1回の会議で必ず目標を決めて対応してくれている。次回までにやるべきことをメンバーにも的確に指示し、有意義な打ち合わせができています。

会議での説明は分かりやすく、内容で疑問があれば親切に対応してくれます。

支援事例

学区広報紙のさらなる魅力向上

申請団体 八事学区連絡協議会

【支援期間】平成29年4月5日～平成30年1月31日(約10ヵ月)《継続中》 【訪問回数】16回

- 市が作成した広報紙作成ガイドブックを活用しながら、広報紙作成の手順等を説明し、広報紙作りの基礎を学んでいただきました。
- 広報紙作成ガイドブックにあるテンプレートを活用し、参考例を提供しました。
- 毎月の編集会議に出席し、魅力的な記事の書き方等のアドバイスをしています。
- 編集会議の進め方のフォーマットを作成し、計画的に進めることができるようにしました。



全体の構成や文面に関してもアドバイスをしてくれるので参考にしています。

広報紙発行2ヵ月前から計画的に内容を検討するためのフォーマットを作成してくれて、助かっています。

支援先からの声

支援事例

学区広報紙作成支援

パソコンを用いた編集技術支援、レイアウト・企画提案

申請団体 福春学区連絡協議会

【支援期間】平成29年6月20日～平成30年1月31日(約7ヵ月)《継続中》 【訪問回数】4回

- 広報紙の魅力アップのために、写真を入れた際の文章入力のコツ等、効率的な使用方法について、具体的な技術支援をしました。
- 広報紙作成ガイドブックを活用したレイアウトの工夫の仕方や他学区の広報紙の事例紹介、人材募集等、より魅力的な広報紙作成のための提案をしました。



パソコンに疎いため、コミュニティサポーターが隣でノートパソコンを一緒に見ながら操作を教えてくれるので、大変分かりやすいです。

支援先からの声

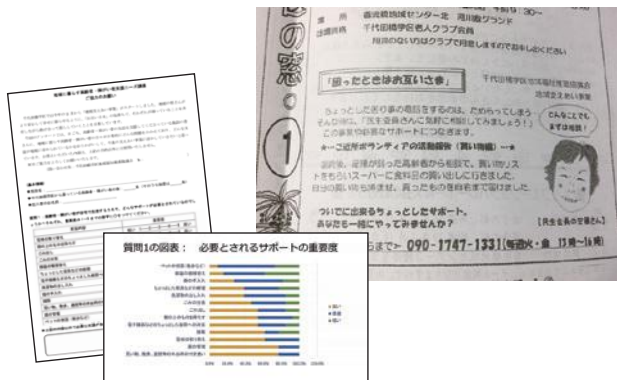
支援事例

地域支えあい事業の広報の魅力向上

申請団体 千代田橋学区福祉推進協議会

【支援期間】平成29年4月14日～平成30年1月31日(約10ヵ月)《継続中》 【訪問回数】8回

- 地域支えあい事業を広報する上で、住民が事業の何を知りたいか把握する必要があると考え、ニーズ調査のためのアンケート作成及び集計作業を支援しました。
- 月に一度の編集会議でより魅力的なレイアウト等についてアドバイスしています。



紙面づくりの話し合いにおいて適切な助言があり助かっています。

アンケート用紙の作成や集計も迅速にフォローし、分かりやすい資料も作成してくれました。

支援先からの声

お役立ち情報

広報紙を作る手順や魅力的にするコツをわかりやすく紹介した、広報紙作成ガイドブック「地域つながる広報紙づくり」を名古屋市が作成しました。市公式ウェブサイトでご覧いただけます。名古屋市役所のホームページ(<http://www.city.nagoya.jp/>)にアクセスし、トップページの右上に表示される検索窓に「広報紙づくり」と入力し、検索してください。

ガイドブックの紹介

- ★今後広報紙を作ることを予定している方や現在の広報紙をリニューアルしたいと考えている方に活用していただけるよう、広報紙を作る手順や魅力的にするコツをわかりやすく紹介しています。
- ★Wordを使って手軽に作れるようテンプレートをご用意しました。
- ★テンプレート及びフリーイラストは、市公式ウェブサイトからダウンロードしてご利用いただけます。



他にもあります!
こんな事例

盆踊り大会のポスターデザイン支援

学区運動会ポスター作成支援

支援事例

子どもをより多く巻き込む防災訓練の企画づくり

申請団体 大和学区第七地区自治会

【支援期間】平成29年4月7日～平成30年1月31日(約10ヵ月)《継続中》 【訪問回数】12回

- 子どもを巻き込んだ防災活動を実施している団体の情報を提供しました。
- なえしろあそぼう祭を実施している苗代学区との情報交流会を行う等、他学区で行われている興味深い防災訓練を見学するための調整をしました。
- 防災訓練や防災訓練を考える会議に参加し、参加者の意見を模造紙にまとめる等、話し合いの流れを可視化しました。



会議に参加し、難しいテーマにも具体的な提案をしてくれるので助かっています。

市政の横断的な見識で、実情をもとにした明快な説明は分かりやすいです。

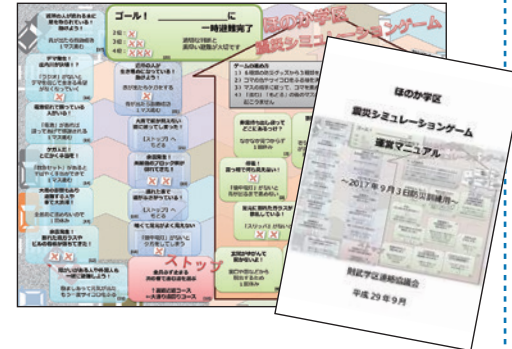
支援事例

防災訓練での新たな企画内容の検討

申請団体 則武学区連絡協議会

【支援期間】平成29年7月14日～平成29年11月20日(約4ヵ月) 【訪問回数】20回

- 防災に関心の薄い人や子どもたちが気軽に取り組めるよう、すごろくというゲームの要素を取り入れること等を提案しました。
- 防災訓練外でも気軽に活用できるような笛、スリッパ、救急セット等の防災グッズをカード化して分かりやすく使用できるよう提案しました。



特に中学生が参加し、「楽しく防災について学び、理解できる」を目標に防災すごろくを作成し、コミュニティサポーターの助言でスムーズでした。

理解が不十分な場合は、何度も繰り返し説明してくれました。

支援事例

持続的な防災訓練への支援

申請団体 正保荘自治会

【支援期間】平成29年7月7日～平成30年1月31日(約7ヵ月)《継続中》 【訪問回数】13回

- 自治会主催の防災訓練の実施に向け、より住民の実情に合った企画内容を検討していくため、事前・事後アンケートの作成・実施の提案をし、支援しました。
- 「無事ですカード」を用いた安否確認訓練用のマニュアルを作成し、今後の訓練時・災害発生時に利用できるテンプレートを作成しました。
- 港区役所、消防団、自主防災会と連携し、訓練実施前後における課題の整理や意見交換の支援をしました。実際の災害を想定して、避難支援の時間に制限を設ける等の提案をしました。

防災アンケートの実施、安否確認マニュアルの作成



地域の状況をよく観察し、区役所職員と連携して提案等を行っています。

実践、実証された教訓や参考になる提案等は大変役立ちます。特に資料の作成や提供等です。

他にもあります!
こんな事例

地域防災(住民自ら行う安否確認のルールづくり)支援

防災の組織づくり・団体運営、助成金申請への助言

避難所運営マニュアル作成用の助成金応募方法支援

子育て世代の親子が楽しく学ぶことができる防災訓練のアイデア提供

町内会加入 ～主な支援事例と支援先からの声～

支援事例

町内の住民向けチラシによる町内会加入促進及び規約改正へのアドバイス

申請団体 則武学区10区町内会

【支援期間】平成28年10月11日～平成29年4月14日(約6ヵ月) 【訪問回数】9回

- 町内会加入促進のチラシのレイアウト、記載内容の検討を経て、チラシ案のアイデア提供を行いました。
- 規約改正についてアドバイスをし、住民に規約改正を知らせる文書案のアイデア提供を行いました。



ワンルームマンション等に町内会加入者が少ないため、何か良い方法はないかと困っていました。完成した加入促進チラシは、ワンルームマンションなどの町内会未加入者や転入者への勧誘の際に活用しています。

難しい問題である規約改正について資料の作成をフォローしてくれて助かりました。

規約改正について、総会での説明や住民への周知を円滑に進めることができました。

他にもあります!
こんな事例

大型マンション町内会加入促進支援



支援事例

グループワーク企画立案

「私たち再発見
- 参加者の声からみえてくるもの -」

申請団体 名東自然散策会

【支援期間】平成29年1月23日～平成29年3月11日(約2ヵ月) 【訪問回数】5回

- これまでの参加者アンケートの結果等を利用して、自分たちの活動をふりかえりながら、メンバー同士が話し合うグループワークを立案しました。
- 活動内容を主観・客観両方の視点から見つめ直し、メンバー同士で話し合いを深める中で「現在の活動が世の中のために役立っている」という意識がしっかり持てるよう支援しました。



現在の活動とじっくり向き合い、メンバーが今の活動の意義づけができたのが大変良かったです。グループワークの手法で自分たちの手で活動の方向付けができました。

事前打ち合わせを2回持ってくれたので、こちらの意図を十分受け止めてしっかり準備をしてくれました。参加者が時間を忘れるほど会話が弾んでいました。

支援先
からの
声

支援事例

学区運営を助けるサポーターの確保

地域のサポーターを
いかに増やすか

申請団体 八事学区連絡協議会

【支援期間】平成29年4月3日～平成30年1月31日(約10ヵ月)《継続中》 【訪問回数】10回

- どんなサポーターを増やすか考えるために、まず八事学区をどんな地域にしたいか考える必要があると考え、八事の未来を考える住民交流会を開催しました。
- サポーターを増やす運営について参考となる他学区の事例を紹介しました。
- イベントや地域活動を実施する際は、おやじの会に声掛けする等のアドバイスをしました。



他学区の実践者の具体的な話が聞けて参考になりました。

住民からの意見を分析し、整理、見える化してくれて分かりやすい。

支援先
からの
声

他にもあります!
こんな事例

担い手(町内会長)の発掘・人材育成(地域の今後のあり方について検討する交流会開催)

町内会の活性化支援

学区内での団体運営や行事等への協力者(担い手)不足の解消支援

各種取組の活性化と次世代への橋渡し支援や縦割り型の発想防止のための助言

地域役員の後継者不足の対応支援、地域住民等が地域活動に参加しやすい体制づくり支援

支援事例

学区の各種団体の交流会開催

申請団体 大坪学区連絡協議会

【支援期間】平成29年10月10日～平成30年1月31日(約4ヵ月)《継続中》 【訪問回数】6回

- 参加する各種団体が、お互いの活動の中で抱える課題や疑問を共有し、連携して取り組むため、高齢化や地域内コミュニケーションの減少といった課題に取り組む市内他学区の事例を紹介しました。
- 別々の団体に所属し、日頃顔を合わせる機会の少ない学区連絡協議会の参加団体のメンバーで情報交換を行うことを提案しました。
- 地域の現状や課題について改めて認識することで、意識の共有を図ることができました。



子育て

～主な支援事例と支援先からの声～



支援事例

学区子育て支援へのサポート体制の構築

申請団体 八事学区連絡協議会

【支援期間】平成29年4月5日～平成30年1月31日(約10ヵ月)《継続中》 【訪問回数】11回

- 参考となる他学区の子育て支援サークルの見学を提案し、調整しました。
- 他都市の先進事例等の子育てサロンに関する資料を提供しました。
- 保健所が子育て支援をしているため、昭和保健所に子育てに関する八事学区の活動計画を説明する際にフォローしました。
- 地域の母親たちが主体的にかかわるサロンの立ち上げに向け、母親たちへのヒアリングや準備会の開催等の支援をしました。

他学区の活動を見学することで、いい刺激を受けることができ、学びも大きかったです。

既存の活動の様子をまずは理解することから始め、丁寧に対応してくれています。

支援先
からの
声



支援事例

コミュニティセンターを地域の人の憩いの場に、サロン活動への参加者アップ

申請団体 牧野学区連絡協議会

【支援期間】平成29年2月24日～平成30年1月31日(約11ヵ月)《継続中》 【訪問回数】13回

- 新しく始まった地域の麻雀サロンの参加者を増やすため、誰もが参加しやすい雰囲気づくりについて提案しました。
- サロンの活動内容を分かりやすく広報できるよう、参加者の笑顔が多い写真を使う等魅力的なチラシ作成のアイデア提供をしました。
- 低額で簡単にできるカラー印刷（ネット印刷）への入稿手順についてアドバイスしました。



支援先
からの
声

紹介してもらった他学区のサロンを見学し、交流することで、今後の運営のヒントをもらうことができました。

サロン広報の支援により少しずつ認知されてきたと思います。

支援事例

コミュニティセンターの魅力向上

申請団体 高見学区連絡協議会

【支援期間】平成29年5月25日～平成30年1月31日(約8ヵ月)《継続中》 【訪問回数】8回

- コミュニティセンターパンフレットのリニューアルにあたり、「高見コミュニティセンター未来図」を話し合うグループワークを企画し、参加者のコミュニティセンターに寄せる思いを共有する時間を作りました。
- グループワークにて、コミュニティセンターパンフレットを作る目的を話し合い、パンフレットに掲載する内容の決定を支援しました。
- 印刷方法・価格等について、複数提案を行い、業者選定の支援を行いました。



支援先
からの
声

学区メンバー同士だけではなかなか決まらない課題に、第三者が入ることにより解決が早くできます。

コミュニティセンターの未来図の作成活動を手助けしてくれて大変勉強になりました。今後の活動の中に取り入れたいです。

支援事例

コミュニティセンターの管理運営・事業内容・修理計画について他学区との情報交流会

申請団体 滝川学区自治協議会

【支援期間】平成29年4月29日 【訪問回数】1回

- 参考となる他学区のコミュニティセンターの運営について、高見学区連絡協議会との情報交流会開催の調整を支援しました。
- 当日は司会を担当し、両学区が有意義な意見交換を行えるよう支援しました。



支援先
からの
声

運営方法、利用団体、施設利用方法等の違いを実感でき、刺激を受けました。意見交換会で得た情報を今後の運営に生かしたいと考えています。

支援事例

コミュニティセンターの利用率向上

申請団体 見付学区連絡協議会

【支援期間】平成29年8月22日～平成30年1月31日(約5ヵ月)《継続中》 【訪問回数】4回

- 住民が開催を希望している講座や企画、運営方法に関する要望等の意見の吸い上げが必要と考え、集客が見込めるコミセン祭りにおいて、参加者（近隣住民）への企画要望アンケートの実施を提案しました。
- 会議室の利用者増に向け、Webサイトを用いた広報の提案をしました。



支援先
からの
声

学区連協では手詰まりだったコミセンの赤字解消問題という大きな課題に対し、コミュニティサポーターからの支援を機に取組みが前進し始めました。

他学区の情報に基づく助言や若い人の柔軟な思考は大変参考になっています。



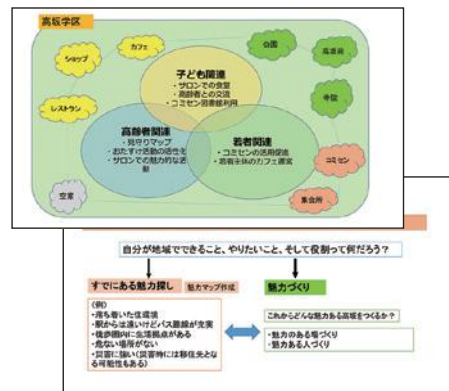
支援事例

地域課題の解決に向けたプロジェクトの支援

申請団体 高坂学区連絡協議会

【支援期間】平成28年10月11日～平成30年1月31日(約15ヵ月)《継続中》 【訪問回数】25回

- 学区役員が定期的開催する会議に参加し、地域課題について整理、分析をしました。
- 地域課題に対する他学区の解決事例等を紹介しました。
- 同じような課題を持つ北区川中学区連絡協議会との交流の機会を提案し、対策について意見交換できるように設定しました。
- 若者グループ「つながるフォーラム」の会合へ参加し、地域の動向等について必要な情報の共有を行いました。
- プロジェクト会議に参加し、目指そうとする地域像を共有するために、現在の役員と若者グループとの交流会の実施等の提案をしました。



支援先からの声

他学区との交流の機会をつくってくれて情報が広がりました。

支援事例

学校・地域・社会福祉協議会が連携した、防災の視点から考える福祉教育支援

申請団体 牧野町 6,7 丁目町内会

【支援期間】平成29年8月29日～平成29年11月24日(約3ヵ月) 【訪問回数】14回

- 黄金中学校1年生の総合的な学習の時間(福祉防災ワークショップ)の支援を行うため、避難所運営ゲームHUGを使用した他都市等の事例調査をし、実践している中学校にヒアリングを実施しました。
- HUGを通じて、自分の身の回りの福祉について考えることができるよう、グループワークとワールドカフェ方式で振り返り、見学者の地域役員も生徒の気づきに「いいね!シール」を貼って参加できるよう企画内容の提案をしました。
- 終了後、校長を交えたスタッフの振り返りで、地域防災と福祉の視点からアドバイスを行いました。



防災から福祉に落とし込むという難しい初めてのプログラムを学校、行政機関、地域住民、ボランティアがつながり、地域役員も参加して共有できました。

支援先からの声

地域と学校がつながる先進的な取り組みが出来ました。

当方では気付かない視点からの助言や援助を得ることができました。

支援事例

外国人や高齢者等の様々な住民のよりよい共生の環境づくり

申請団体 丸池荘町内会

【支援期間】平成29年5月23日～平成30年1月31日(約8ヵ月)《継続中》 【訪問回数】30回

- 丸池荘における課題について、町内会役員や老人会等、できる限り多くの住民からヒアリングを行い、小さな課題についても丁寧に整理しました。
- 課題に関連した事業について、例えば、外国人とコミュニケーションを図るため、外国人の子ども日本語教室を開くことを検討した際には、国際交流課等の関係機関との調整を支援しています。
- 事業を推進していくために、福祉に関係する様々な機関の情報共有が重要と考え、連携体制構築のための支援をしています。
- 同じような課題を抱える他地域の見学を調整し、対策等について勉強するよう提案しました。
- 多文化共生活動の一環として日本語教室の立ち上げを提案し、開催しています。
- 日本語教室を支える日本語教師を確保するため、報酬を支払うことができるよう福祉に関する助成金申請の書類作成支援をしました。

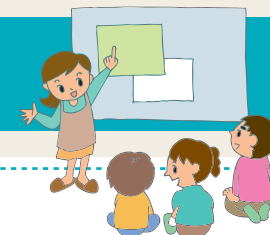


支援先からの声

類似する課題を抱える他地域の見学、交流は非常に役に立ちました。

事例を示し分かりやすく説明してくれるため納得しやすい。

青少年育成 ～主な支援事例と支援先からの声～



支援事例

トワイライトスクールの企画改善による女性会と児童の親睦の推進

申請団体 北一社女性の会

【支援期間】平成29年9月12日～平成29年10月6日(約1ヵ月) 【訪問回数】4回

- トワイライトスクールの場で子どもたちの見守り等の支援をしている女性会会員と子どもたちが交流することで、女性会会員のモチベーションアップと子どもたちの自主性を高める企画を提案しました。
- 将来の地域の発展を、女性会会員と子どもたちが一緒に考えることができる企画としました。
- 区女性会研究協議大会で発表することで、広く女性会会員の参考となりました。



支援先からの声

準備の段階から助言があり、若い方の考えを聞くことで内容が充実しました。

成功に終わることができたので、引き続き、参加者の楽しい笑顔が多くなり、話しやすくなればと思います。

他にもあります!
こんな事例

各種会議の講演(事例紹介等)、オブザーバー、ファシリテーター支援
高齢化対策にかかるコミュニティ活性化支援(公設市場跡地の活用)
更なる多種多様な行事企画への助言

他にもあります!
こんな事例

さくら祭りに向けた企画への助言
事務局等運営の助言(認定NPO取得支援)

支援事例

あつた宮宿会事務局機能の強化

申請団体 あつた宮宿会

【支援期間】平成29年1月6日～平成30年1月31日(約13ヵ月)《継続中》 【訪問回数】40回

- 各種会議への出席し、事務局が議論や進行に集中できるよう、議事録作成の支援をしました。
- あつた朔日市等のイベント企画の実施を支援しました。企画がスムーズに実施されるための資料作成等について提案しました。



各種会議やイベント等に積極的に出席・支援してくれています。様々な助言をしてくれて、参考となっています。

支援事例

イベントの企画運営のブラッシュアップ

申請団体 大曽根まちづくり会議

【支援期間】平成29年5月24日～平成30年1月31日(約8ヵ月)《継続中》 【訪問回数】39回

- 大曽根七夕まつりや秋の街道フェスタ等のイベント実施に向けてボランティアの導入のほか、ボランティア配置表やスケジュール表等の資料準備や検討作業での提案をしました。
- 各種イベント当日のボランティア募集やボランティアの受け入れ態勢の構築について提案し、支援しました。
- 各種イベント当日に効率的に運営が進むように、今まで作成されていなかったスタッフマニュアルの作成を提案しました。



課題解決のために、色々な提案や具体的な解決方法の提示もあり、大変良かったです。特に商店街が開催するイベントにボランティア活動の導入や開催マニュアルの作成等、新しい方法を提案、支援してくれました。

当事者だけの会合は、時に同じ経験の堂々めぐりをするため、知識を持った第三者の存在は大事だと思います。

他にもあります!
こんな事例

ゆるキャラを活用した地域活性化モデルづくり事業
(あいちモリコロ基金を活用)支援

地域の歴史等を活かした
地域活性化支援

まちづくりソング制作支援

祭りの企画・運営支援

地域団体等の運営・活動における
お困りごと・ご相談等がありましたら、

派遣は
無料です

コミュニティサポーターが お話をうかがいにまいります!

地域団体等の皆様からのご相談に応じ、地域コミュニティやまちづくりの支援に関する知識・経験等を有するコミュニティサポーターが、地域団体等の運営や活動への支援等を行い、地域コミュニティのさらなる活性化を図ります!

活動をお知らせするために
広報紙を作りたいけど
どうしたらいいかな…

町内会・自治会に
加入してもらうには
どうしたらいいかな…

詳細については裏表紙の
「申込みの対象となる活動」
「申込みのできる団体」
をご覧ください。

① 申込み

※派遣申請書は、区役所地域力推進室の窓口で配布

区役所
地域力推進室

② ご相談内容の確認、 派遣時期の調整

※ご連絡までお時間をいただく場合があります

コミュニティ
サポーター

市民経済局
地域振興課

③ 派遣

※申込みが多数の場合は、順次実施

地域団体等